

「社会全体ICT化」パッケージ

「社会全体のICT化」を推進し、地方創生及び2020東京大会以降の持続的経済成長を実現

1. 2020東京大会×ICTショーケース

- ①訪日観光客拡大に向けた環境整備
 - ▶ 無料公衆無線LAN環境の整備促進(全国の観光・防災拠点整備)
 - ▶ 多言語音声翻訳対応の拡充(精度向上、10言語以上に拡大)
 - ▶ デジタルサイネージの高度化(緊急情報一斉配信、スマホ連携)
 - ▶ 放送コンテンツの国際展開(海外輸出額を現在の3倍)
- ②世界一安全なサイバー空間の実現
 - ▶ 情報共有や人材育成のための官民連携体制の構築
 - ▶ 大規模サイバーセキュリティ演習の実施
- ③4K・8Kによる新たなサービスの実現
 - ▶ 2018年実用放送の実現、遠隔医療・遠隔教育への活用
- ④G空間2.0(次世代G空間社会の構築)
 - ▶ G空間情報を活用した幅広い分野での大規模な社会実証

2. ICT地方創生による地域の雇用拡大、経済活性化

- ①「ICT街づくり」の成功モデルの事業化・横展開
 - ▶ 鳥獣被害対策・農林業、防災・見守り、医療・健康等
- ②「ふるさとテレワーク」の推進
 - ▶ 自治体をフィールドとしたモデル実証及び普及展開
- ③公衆無線LAN環境の全国整備の促進
 - ▶ 主要な観光・防災拠点への計画的整備
 - ▶ 利用開始手続きの簡素化・一元化
- ④地方の小規模事業者等におけるクラウドサービス利用の推進
 - ▶ 官民推進体制の構築、新たなサービス担い手の育成
- ⑤若年層に対するプログラミング教育の推進
 - ▶ NPO団体や地方自治体と連携した普及・推進

3. 個人番号カード等の利活用促進

- ①国民の目に見えてわかりやすいサービスの実現 ▶ 電子調達、電子私書箱、ワンカード化、アクセス手段拡大
- ②実利用促進に必要な基盤整備 ▶ 政府共通の行政認証PF・各業界の共通認証PFの整備、ルール整備

4. IoT社会を支えるICTインフラの高度化

- ①産学官連携によるIoT推進体制の構築 ▶ 革新的ネットワーク技術、小型無人機・自動走行等に係るICTプラットフォーム技術
- ②電波の有効利用の促進 ▶ 周波数共用によるモバイル向け周波数の拡大、センサーやロボットにおける電波利用の高度化
- ③モバイル・光回線の競争促進等 ▶ モバイル活性化や光回線の利用向上等に向けた競争促進、消費者保護の推進

5. ICT国際展開

- ①(株)海外通信・放送・郵便事業支援機構の活用
- ②先進的ICTシステムのパッケージ展開(防災等)
- ③郵便インフラの海外展開
- ④テレビ国際放送の強化
- ⑤放送コンテンツの国際展開 4